

令和5年度

入善町立入善小学校

令和5年10月2日



# 学校だより

学校の教育目標 「じりつする子供の育成」

スマホから学校HP→



教室の様子をご覧ください。ほぼ毎日更新 <http://www.nyuzen-e.tym.ed.jp/>

## 心の中のコップの水

校長 内山 真之

2学期の始業式に、子供たちに「心の中のコップ」の話をしました。

誰もが心の中に「(幸せの)コップ」があります。このコップの水は、少なくなったり、あふれそうにもなったりします。本校では、一生懸命に掃除をする子供がたくさんいます。横断歩道で、止まってくれた車に、おじぎをしている姿もあります。とても嬉しい気持ちになり、私の心のコップは水がいっぱいになります。思いやりのある行動に接した時、温かい言葉をかけられた時、心のコップの水は増えていきます。相手に優しい声をかけている自分自身のコップの水も増えるのを感じます。



反対に、人が嫌がる行動や心ない言葉は、自分と相手の心のコップの水を減らしていきます。「死ね」「殺す」。もしも、そんな言葉を口にしている子がいたら、周りの子のコップまでも空になってしまふでしょう。私たちは人との関り合いの中でお互い、常にプラスのストローク(心の栄養)を補充し合っているのです。

コップの水がいっぱいの方に会うと、穏やかさとポジティブな姿勢を感じます。相手の話を聞くことのできる余裕があって、そして本当に笑顔が多いのです。

本校には、とても素直な子供たちが多いのですが、自分からあいさつをしていくような積極性や行動的な姿は、まだ多くは見られません。

先日、プロの劇団が、5、6年生を対象にワークショップを実施してくださいました。さすがは表現のプロであり、コミュニケーションのプロでした。良質なコミュニケーションを味わい、子供たちも笑顔が溢れ、自分のコップの水が溢れているのを感じていました。

秋の「さわやかあいさつ運動」が始まります。今回は、入善高校生も参加してくれるようです。こんな機会からも、お互いの「心の中のコップの水」を豊かにしてくれるコミュニケーションの入り口でもある「あいさつ」が本校にも広がればいいですね。

ご家族の皆さん、そして地域の皆さん、そして学校が同じ方向を向いて、子供たちの心のコップの水がいっぱい、しっかりと成長していく秋になることを願っています。

### 9月21日 劇団のワークショップを体験

10月18日(水)に、コスモホールで公演される「入善町立入善小学校巡回公演」のミュージカル。その事前ワークショップが入善小学校で行われました。劇団員さんのワークショップは、今回は、町内の順番で入善小学校の5、6年生だけが受けことができたのです。

実際に、歌やパントマイムも体験でき、今日会った劇団員さんの演技が観られると思うと、本番がとても楽しみになりました。ミュージカルを楽しむための予備知識と心の準備ができました。ちなみに、本番には、本校から8人の児童がミュージカルに参加するようです。こちらも楽しみですね。



## 9月11日 稲刈り体験



### 稻刈り体験の感想

#### 5年A組 島 和葉

わたしは今日稻刈り体験をしてみて、想像以上に大変だということを改めて感じました。始める前から、なんとなく大変だということは察していたけど、いざ体験してみると、汗と指の痛さで倒れそうになりました。たったの30分でもこんななのに、JAの皆さんには、広い田んぼをくまなくやらないといけないことに、びっくりしました。

今後は、給食や自分の家のお米を残さず食べることを、今日の稻刈り体験を通して、改めて思いました。思ったことがもう一つあります。稻刈りをしてみて、稻をまじまじと見てみると、稻についている米がとても大きかったり、よく見る大きさと比べて小さかったりして、なぜ差があったりするのかな?と思いました。稻刈りは、最近はもしかしたら機械で行われていると思うけど、自分の手でやると大変な分、お米をいつもより味わって食べられます。またやれる機会があれば、またやってみたいと思いました。

## 9月22日 入善町商工会女性部からマスコットのプレゼント

入善町商工会女性部結成60周年ということで、女性部の皆さんのが来校され、本校の1年生に「手作りの」交通安全マスコット「ぶじかえる君」を寄贈いただきました。

「子供たちへの交通安全への願い」がこもったプレゼントです。1年生は大喜びでした。「おばあちゃんが家で作ってたよ」という声も。皆さん、ありがとうございました。



## 9月16日 運動会の準備・後片付けのご協力ありがとうございました

「創立150周年記念運動会」では、子供たちの素敵な姿を観ていただけたでしょうか。運動会の写真は、PTA広報「登高」をお楽しみに！

### 自家用車の送迎にご注意ください

児童センター側から体育館横の駐車場での送迎をお願いしています。児童センターからの駐車場入り口は、特に朝は、出入りの車と通行の車で混雑しています。

狭い道を子供たちが歩いていますので、送迎の方は、十分な安全確認をお願いします。

